市の人口（12月1日）
人口　38,367人
男　18,121人　女　20,246人
世帯数　10,174世帯
面積　240,93平方キロメートル

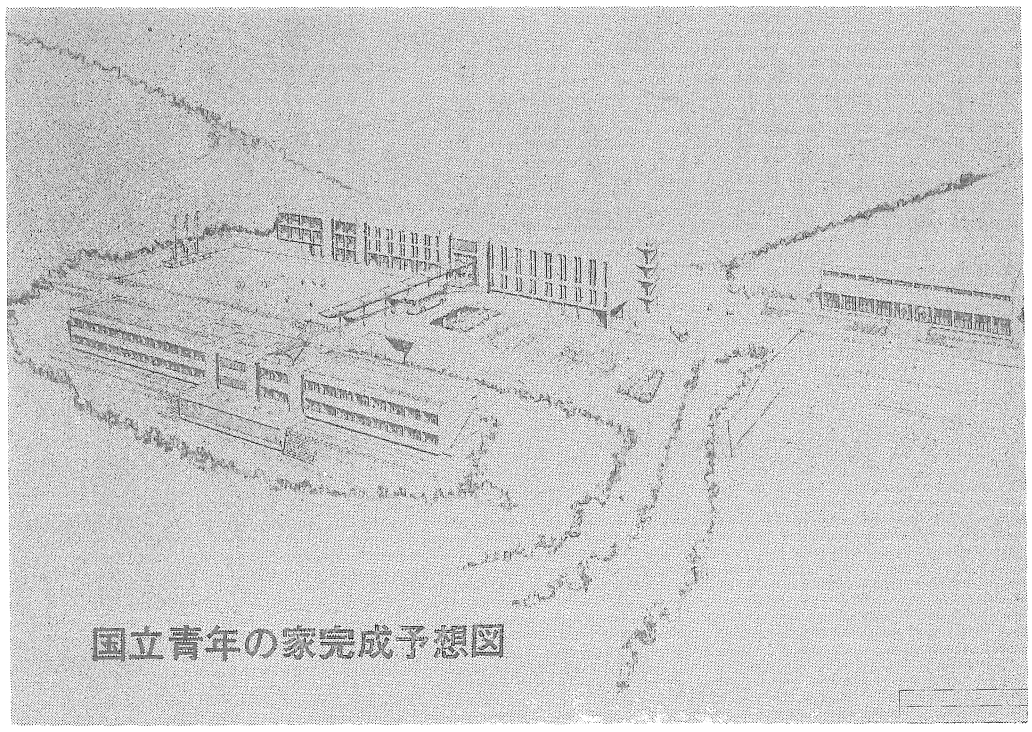
発行　大洲市役所
編集　企画室

広報おおず

健康なからだをつくり、
高い教養を身につける。
○　あらゆる機会をとらえ学習に励む
○　スポーツをさかんにし、すこやかな心とからだをつくる。　（大洲市民憲章）

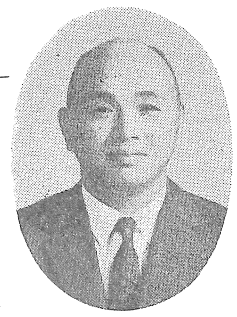
今月の納税　市県民税　4期
保険税　5期

住みよい理想都市へ


国立青年の家完成予想図

年頭のごあいさつ
農工商一体の開発めざす

大洲市長　村上清吉



明けまして、おめでとうございます。

昭和四十七年の輝かしい新春を皆様おそろいでお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

大洲市も市民の皆様の日ごろのご支援と、ご協力によりまして、豊かで、住みよい理想都市をめざし、力強く前進をいたし、このような中で、さらに躍進を遂げるべき新しい年を迎えましたことは、まことにご同慶にたえないところであります。

今年本市が、まず取り組んでまいらなければならないと考えますことは、新しい農業を築きあげるために、国営、県営農地開発事業をはじめ、広域農道、第二次農業構造改善事業、林業構造改善事業等の強力な推進とともに、これとあいまって、新しい営農形態の確立また、農工一体の開発を図るためにすでに決定を見ております松下寿電子工業の早期進出を推進していくことであります。

次に、商工業近代化の推進と、市街地の再開発、観光開発に力を注ぐとともに、富士山、稲荷山両公園の整備、運動公園の建設、また、新しく森林公園の建設を図っていくことであります。

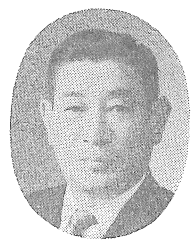
さらに、精神薄弱者更生施設の建設推進をはじめ、社会福祉の増進、喜多小学校危険校舎改築、大洲北中学校体育館の建設をはじめ教育施設の整備充実、国立青年の家建設の推進、住みよい環境づくりのために市道の整備、上水道の拡張、住宅の建設、および交通安全対策事業の推進等であります。

以上申し上げました事業は、将来の立派な大洲市を築いてまいりますために、今にしてやり遂げなければならないものばかりでございまして、私は心を新たにし一層の努力をしてまいりたいと存じますので、どうか皆様におかれましても、変らぬご支援を賜わりますよう、お願いを申し上げ（次第でございます。

終わりに臨み、皆様方にとりまして、本年がよりよい年でありますよう祈念し、年頭のごあいさつといたします。

開発事業の実現に努力

大洲市議会議長　祖母井命長



市民の皆さん新年あけましておめでとうございます。

希望にあふれる新春を迎え、皆様方のご清福とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

わが大洲市も、市政施行以来十七年余、その間市民の福祉増進のための、あらゆる諸行政の伸展を図られ、ますます隆盛の一途をたどりつつありますことは、市民のかたがたの惜しみないご協力と、市の行政運営のよろしきを得られた結果でありまして、喜びにたえないところであります。

当市議会も、昨年九月の定例会をもちまして、第百回を迎えたわけでありますが、これまで、歴代議長をはじめとする数多くの先輩各位のお骨折りによって、団体の意思決定機関としての議権の確立のもと、議会の円満な運営、さらには議会活動を通じて市政に参画今日の大大洲市実現に寄りましたことを、私は誇りといたしているものであります。

行く年、来る年、それぞれの時代において、悩みは多く、とくに昨年は経済的にも政治的にも波乱の多かった年であったと考えますが、大過なく越年することができました。これひとえに市民の皆様がたの暖かいご支援のたまものと心から感謝いたしております。

新しい年、昭和四十七年こそは当市の躍進の年、市政金殿にわたる内容充実の年でもあろうかと考えますので、市民の付託にこたえ議員各位と協力しながら、きわめて広範囲にわたる開発事業の実現に、教育文化都市にふさわしい制度の確立に、その他肱川水資源の有効利用、公害問題、市街地再開発、および交通安全対策事業の推進等を重点に豊かで住みよい理想郷実現に努力をいたす所存でございますので、何とぞ倍旧のご指導ごべんたつをお願い申し上げる次第であります。

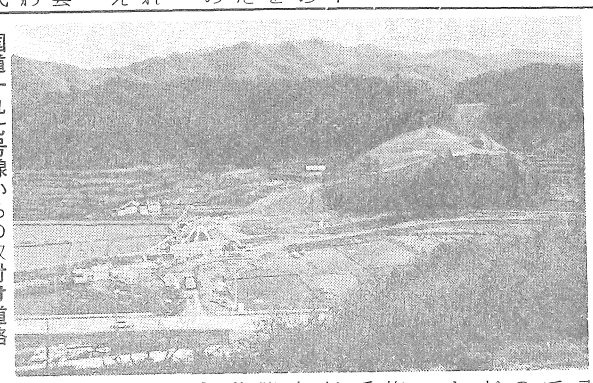
待望の第10国立青年の家
敷地造成始まる

大洲市では、待望の第十国立青年の家敷地造成第一期工事を、昭和四十七年一月から陸上自衛隊松山駐とん地第三百二十施設隊によって、敷地造成工事の一部として三万五千立方メートルの切取り工事を開始することになりました。

第十国立青年の家は、昭和四十九年度完成を目標に今後、順次造成、建設が進められ、施設の内容としては、四百人を収容できる本館をはじめ、体育館、グランド、その他の施設が完備される予定であり、県内はもとより、県外関係者からの早期完成が望まれているところであります。

運動公園整備進む

市内平野町野田に計画中の運動公園は、現在取付け道路の工事が進められています。昭和四十七年度中には全部の地ならしを終わり野球場と陸上競技場を完成させたい考えで、順調に進めば昭和四十八年には一部について、市民のみなさんの使用に供することができるものと思われます。


国道一九七号線からの取付け道路

この公園は、運動施設を主とした公園で、市民のみなさんが明るい太陽の下で自然の緑に囲まれ、清い大気の中で、スポーツに親しみながら心身を鍛え、レクリエーションを楽しんでいただくためのもので、計画されている主な施設は、野球場、陸上競技場のほか水泳プール、テニスコート、バレーボールコート、バスケットボールコート、弓道場その他があり、場内には広い駐車場も計画されています。

また将来の計画として体育館、子どもの遊び場、キャンプ場、自然林を利用した自然公園などがあります。

昭和四十六年三月から用地買収にかかり約二十七ヘクタールの広大な用地ですが、地元のみなさんのご協力により順調に終了し八月から立木の取除きなど、工事に着手しています。

この事業は大洲市、八幡浜市、喜多郡、東宇和郡、西宇和郡の広域市町村圏による一部事務組合で進められています。

広大な規模と自然環境に恵まれた広域市町村圏のスポーツのセンター、圏域住民の健康の増進と福祉の向上、レクリェーションの場としての完成をめざして着々と進行しています。

市商工観光課

年頭のごあいさつ

大洲市区長会長　車政雄

昭和四十七年の新春を迎えるにあたり、区長会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

輝かしい一九七二年を寿ぎ、あわせて大洲市の限りない進展をお祝いできますことは、わたくしの心からの喜びとするところでございます。

社会情勢の変ぼうに伴い行政の近代化はひとり市の機関のみでなく地域住民の協力があってこそ、初めて実現可能になると思います。したがって、区長会におきましても新しい組織のもとで意を新たにして、市の末端行政を強力に推進し市政進展のため最大の努力をしてまいりたいと存じます。なにとぞ大洲市政発展のため旧年にも増して、ご指導ごべんたつを賜わりますようお願い申し上げみなさまの健康とご多幸をお祈りして年頭のごあいさつといたします。

新谷地区
土地基盤整備事業に着工

第二次農業構造改善事業による新谷地区土地基盤整備事業の起工式が、十二月十五日新谷大洲土地改良区で行なわれました。

この事業は、昭和四十五年八月地区指定を受け、地元関係者と協議をしていたもので、地区面積七十五・二ヘクタール、関係農家三百九十三戸、総事業費一億四千七百万円におよぶ計画を、組合員多数の同意により、いよいよ着工することになりました。

計画の概要は次のとおりです。

基盤造成六十五・四ヘクタール（標準耕区〇・三ヘクタール、ほ区一・五ヘクタール、ほ場三ヘクタール）幹線道路十・八キロメートル、排水路十・六キロメートル、かんがい施設、（全地区配水管伏設延長十・五キロメートル）をパイプにより配水するものであり、昭和四十九年度に完成する予定です。本事業の完成により市全域の発展上、きわめて大きな開発効果が期待され、市としても強力に事業推進にあたるものです。

わたしの詩

題字は大洲小学校長　西村広海

管田中学校章

うすい氷

菅田中学校二年　冨永加代

うすい氷がはっていた
指先で「ポン」と押した
その瞬間！
氷はびっくりしたかのように
割れて逃げていった

「評」
指先で軽く押したぐらいで「まさか」と思っただろう。
むしろ私の方がびっくりしたのかも……。

教諭　田苗幸男

一般会計一億五千七百四十余万円を補正
奨学資金貸与条例を可決
12月定例市議会終わる

十二月市議会定例会は、十四日から九日間の会期で、さる二十二日市営住宅用地取得費、農業構造改善事業費および道路関係費などを含む一億五千七百四十五万四千円の一般会計補正予算や、市奨学資金貸与条例、市立喜多小学校施設整備委員会条例など三十議案のほか、請願五件を慎重審議の結果、決算二議案を継続審議、その他を原案可決したほか必要な決定をしました。可決されたおもなものは次のとおりです。

一般会計補正予算

補正総額は、一億五千七百四十五万四千円、（一般会計の総額は、あわせて十八億七千二百八十八万三千円）うち歳出のおもなものは、市営住宅用地取得費九百八十一万七千円、柳沢、三善、南久米の各山林管理組合分収金等五百八十五万六千円、集会所整備事業費四百一十二万円、特別養護老人ホーム事務組合の負担金百三十万七千円、児童手当三百五十五万八千円、生活扶助費追加三百四十二万六千円、大洲・喜多衛生事務組合負担金九十七万一千円、農業構造改善事業費四千二百四十八万八千円、農用地造成および農道整備における農地費九百九十五万二千円、低開発事業工事請負費追加など道路関係費一千二百七十二万円、大洲北中学校運動場整地費二百五十万円、教育機器アナライザー購入費二百四十七万円、給与改定等の人件費五千二百四十万五千円など。

喜多小学校施設整備委員会条例

喜多小学校の施設整備に関し執行機関の付属機関としての委員会を設けるもの。

市で初の共同商店街
4月完成をめざし着工

大洲市が商業近代化をすすめるなかで、市内で初めての共同商店街（十四商店）が、本町一丁目旧小西旅館の跡（約一千平方メートル）に、建設されることになりました。

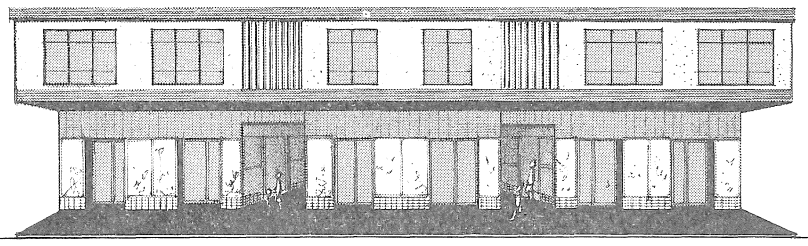
すでに、工事が進められており四月中旬にオープンの予定で、各関係者から歓迎されています。

この共同商店街は、新しい時代にふさわしく、ざん新なデザインと個性のある店舗が軒をならべることになり、楽しみながら安心して買物ができるよう設計にくふうがこらされています。

事業内容は、重量鉄骨構造二階建一部三階建四むね、延べ千五百八十三平方メートルで、一階が店舗、二階三階を住居とし、コの字型のショッピング道路をつくり、また、本町通りに面しては歩道アーケードを設置するなど、市内における（商店街近代化の第一号として注目されています。

なお、地元共同商店街では、これにふさわしい名店街の名前をつけてもらうため、市民から公募しています。

市商工観光課



共同商店街の完成予想図

奨学資金制度発足
四月一日実施

第百回大洲市議会で、教育文化都市を宣言され、これに伴う育英奨学資金制度を実施するよう意見書が提出されました。

市では、この意見書に基づき次のとおり奨学資金の制度を発足しました。

この制度は、優秀な生徒で経済的理由のため進学がむつかしい者に対し、社会の発展をはかるため有用な人材を育成する目的で学資金を貸与するものであります。

貸与する額は

毎月　高　校二、〇〇〇円
〃　県内の大学四、〇〇〇円
〃　県外の大学五、〇〇〇円

で卒業後六か月を過ぎてから十年以内で償還していただくことになっており利子はいりません。

貸与をうける資格、貸与期間、手続きなどは次のとおりです。

資格

一、高等学校、大学または高等専門学校に進学、（在学）する者
二、学業人物ともにすぐれ、健康な者。
三、学資の支出が困難であると認められる者。
四、日本国民であって保護者が大洲市内に居住する者。
五、法律または他の団体等の条例規則等による学資の貸与をうけられない者。

貸与期間

在学する学校の正規の修業期間

手続きの方法

一、教育委員会で定めた奨学生願書用紙（在学する学校、または最終在籍学校で交付される。）に必要事項を記入して学校に提出すること、教育委員会へ直接提出されても受理しない。
出願締切期日などは、学校の指示に従うこと。
教育委員会では学校の推せん調書、本人の願書などを検討し、選考委員会を開いて適格度の高いものから採用候補者を決定し学校を通じて通知します。
詳しいことは教育委員会または学校におたずねください。

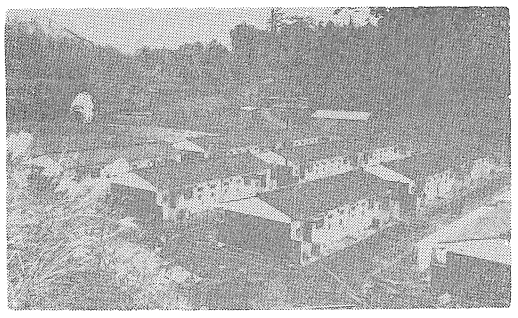
市営住宅が完成
徳森団地に20戸

前年度に引き続き、昭和四十六年度事業として建設を進めていた市営住宅二十戸が、このほど徳森団地に完成しました。

事業費は三千三百五万一千円であり、その建設資金の一部は国庫補助金、郵便局の簡易保険積立金の融資を受けたもので、簡易耐火平屋建て一戸当たりの床面積は三十九・七五平方メートル居室（六畳、四畳半）炊事場、浴場（持込み据風呂）、便所等がそれぞれ完備しています。

当団地は、前年度建設したものとあわせて四十戸になりましたが、今後も、増大する住宅の需要に対処できるよう、さらに、四十七年度に三十戸を建設する予定であり、当市最大の住宅団地にする計画です。

市総務課



完成した市営住宅

選挙管理委員会
委員の改選

任期満了に伴う大洲市選挙管理委員会委員および補充員の選挙が行なわれ、次のかたが当選入に決定されました。

選挙管理委員
（肱南）大滝源治郎
（南久米）河野　道夫
（菅田）大野　淳子
（上須戒）増井　利博

補充員
（田処）角田　一義
（肱南）新　謙吉
（肱北）河原　円乗
（肱北）米沢　五郎

新しい米作り
徳森で実証試験

最近は、稲作栽培もトラクターを初めとして田植機、バインダーコンバイン等の高性能機械の普及により驚く程楽になってきました

喜多・新谷地区を主体にした第二次農業構造改善事業では、稲作農業の大型機械化をめざし、田植の機械化栽培や直播の全面全層播栽培を行ない生脱穀したものをカントリーエレベーターで乾燥、調整、貯蔵する営農形態を計画しております。

徳森水田作機械化研究会では、これら機械化により完結する大型営農体系を確立するため、県農業試験場や各機関の指導援助のもとに「水稲－飼料作大型機械化体系総合組立試験」に昭和四十六年度から三カ年計画で取り組んでおります。

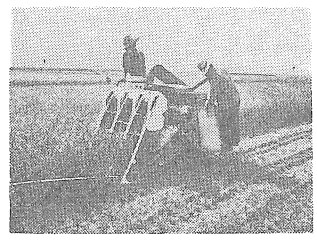
この研究会は、会長尾上好夫氏を代表とし十二戸の農家、三・五ヘクタールの水田を対象として実施しております。

25時間を1時間に省力
全面全層播栽培

この栽培法は、五月下旬～六月上旬に荒耕起後種子を全面にまき浅耕覆土し強力な除草剤（サターンS）を散布しておく。六月下旬に入水しその後は慣行法と同じ管理をします。慣行の田植（苗取りを含めて十アール当たり約二十五時間　に比べると一時間弱となり二十五分の一に省力されました。収量も慣行栽培（周辺）四百二十キログラムに対し約六十キログラムの増収となりました。

機械植栽培

この栽培法は、種子籾を箱の中に厚播して育苗したものを機械で田植するもので一度に八条も植えることが出来ます。これだと育苗に今まで以上の技術を要するが、苗取りが楽なので田植作業は苗取り等も含めて十アール当たり慣行の二十五時間に対し一時間半に省力されました。



刈取りと脱穀を同時に行なうコンバイン

管理作業はすべて機械化

除草剤や殺虫殺菌剤は粒剤を主体とし、長管散布機で、乳剤はスアースステレヤー、また収穫はコンバイン、乾燥は立型循環式等、高性能機械を駆使した一貫作業を行ないました。その結果、十アール当たり労働時間は、慣行の百十五時間に対し、全面全層播栽培では三十五・八時間（四・五人役機滅植栽培で四十・五時間（約五人役）と三十～三十五パーセントに省力することができました。

○　このほか飼料栽培の試験も行なっております。

現在市内には五十七台の乗用トラクターが導入されていますが、これらの作業をうまく行なうようになれば、新しい営農団地が生れることでしょう。

着々と進む
県営冨士山農地開発事業

この事業は、さきに完成した県営大洲平野土地改良事業による土地基盤整備の関連事業として、昭和四十五年七月から、冨士山土地改良区が総事業費三億七千万円をかけて、事業を進めていますが、すでに計画の約四割にあたる事業が完了しました。

そのおもな事業は次のとおりです。

▽農地造成　三十一ヘクタール
幹線道路　一・二キロメートル
支線道路　一・九キロメートル
連絡道路　三・七キロメートル

このほか宮ケ瀬川の排水路を改良して支線排水路六百メートル、集水路四千六百七十メートルを施行しました。

さらに昭和四十七年度には、四十ヘクタールの農地造成のほか、幹線道路〇・五キロメートル、支線道路二キロメートル、連絡道路七・八キロメートルを施行します

とくに幹線道路（幅員五・五メートル）は、大洲平野を横断して国道五十六号線と国道百九十七号線を結ぶ重要路線となります。

また、この事業とあわせて、第二次農業構造改善事業により、近代的な機械化養蚕施設を地域内に新設し、桑園造成をすすめておりますが昭和四十九年度にはすべての工事が終わり、全農地にスプリンクラーを備えた大規模な営農団地が実現します。

市では国営総合農地開発事業および広域営農団地農道事業など、一連の大型基盤整備事業の中で、パイロット的な役割が期待されており、強力に推進する方針です。

市産業第一課

造成進む冨士山

大洲農業改良普及所
市県民税の申告準備を

申告期限は3月15日まで

昭和四十七年度分市県民税の申告時期が近づいてきました。

この申告書は、みなさんの税金を計算するとき重要な資料となるものです、申告書は正しく正確に記載しなければなりません。申告に必要な帳簿書類の整理や領収書証明書等をいまから準備しましょう。

今年も所得の計算方法やその他申告について、直接相談を受けるための申告相談を行ないますから案内の日時にはかならずおいでください。

申告相談に来ていただくかたには、ハガキでひとりひとりに直接通知しますが、申告義務のあるすべてのかたについて相談を行なうことは困難でありますので、ハガキのいかない人には申告書を送りますから期限までに申告してください。

◉申告をしなければならない人

昭和四十七年一月一日現在大洲市内に住んでいる人、または住んでおられた人で次に該当する人です。

(1)昭和四十六年中の各種所得金額の合計額が十四万円の基礎控除額をこえる人。
(2)給与所得者で給与所得のほかに農業、営業、家賃等の所得が金額の多少にかかわらずある人、および雑損控除や医療費控除を受けようとする人

◉申告をしなくてもよい人

(1)給与のみの所得者で事業所から給与支払報告書の提出があった人、および税務署へ確定申告書を提出した人。

◉申告期限　三月十五日

◉申告相談
とき　二月上旬から三月十五日まで
ところ　大洲地区……市役所または市民会館
その他の地区……各連絡所

くわしいことは、お配りする申告説明書をごらんください。

なお、おわかりにならない点は連絡所および市税務課へお問い合わせください。

交通安全はまず家庭から

新しく行政区を設置

開発が進んでいる国道五十六号線、松ケ花周辺の地域に次のとおり行政区を設置しました。

西松ケ花区（喜多地区）
城区（〃）
東松ケ花区（新谷地区）

※この行政区を含めて総数三百二十六区になりました。

市総務課

日曜当直医

1月9日	浦岡小児科	④2024
〃15日	鎌田産婦科	〃2753
〃16日	安達内科	〃2535
〃23日	藤本外科	〃2310
〃30日	清水内科	〃2017
2月6日	石田産婦科	〃2347
〃11日	岡部外科	〃4375
〃13日	岡本耳鼻科	〃3752
〃20日	村上内科	〃2346
	祖母井外科	〃3756
	弘岡内科	〃3363
	沢井耳鼻科	〃2510
	清水内科	〃2017
	石田産婦科	〃2347
	安達内科	〃2535
	藤本外科	〃2310
	江上小児科	〃3757
	松元産婦科	〃3067

診療時間　午前八時半～午後六時まで